

研修科目	日系人を含む在日外国人生徒に対するスポーツ振興
分野	教育（幼児教育、日本伝統文化・スポーツ、継承教育等）
コース No.	NL14
研修種別	長期（91日以上、9か月以内）
上期・下期	上期
来日日	5/12
帰国日	12/22
提案団体	特定非営利活動法人オプシオン・インターナショナル・スクール
提案 URL	無し
現職・資格・知識	①スポーツを得意とすること（スポーツ選手としての経験やスポーツを指導した経験があることが望ましいが必須ではない、学術的な専門性は不要） ②日系社会に貢献する意識が高いこと ③子供と触れ合った経験があること ④コミュニケーション能力が高いこと ⑤語学：ポルトガル語（母語）・日本語 NL5 取得または同程度
経験年数	不問
日本語能力	N5 または同程度
ポルトガル語・スペイン語能力	ポルトガル語（母語）
① 目標	研修員が、学校内や地域社会における様々なスポーツ指導法や学習法を学び、継続的な交流のツールとして生かすと共に、研修での学びをブラジルにおける日系人社会に還元するための同計画を作成する。
② 成果	研修員は、 ①様々なスポーツ活動の指導法・学習法を学び体験する ②学校や地域におけるスポーツ促進方法を理解する ③スポーツを通じた心身の健康増進、モチベーション向上などのポジティブな影響について学ぶ ④学校と地域との交流促進を計画・体験する ⑤帰国後の具体的な活動計画を作成する
③ 計画（内容）	①講義： ・スポーツを通じた心身の健康増進とモチベーション向上について ・交流促進のための基礎的な日本語学習 ②見学等：行政（市役所・教育委員会・学校・社会福祉協議会等）におけるスポーツ活動・振興 ③交流：地域社会・学校・地域ボランティア ④事業：生徒、教師、家族に対するスポーツイベント実施 ⑤研修：当校スタッフに対する研修・学んだ情報の伝達 ⑥計画と発表：帰国後に向けた学びのまとめと活動計画の発表
本研修実施の意義 現地日系社会への裨益効果	本研修では、研修員が当校内や地域社会でのスポーツ活動の指導方法や学習方法を学び、スポーツが与えるポジティブな心身の健康増進やモチベーション向上などについての知見を深める。その知見を基に、また、スポーツ促進方法についても学び、生徒達にスポーツを奨励し、様々な地域社会との交流を促進する。研修員は日本でスポーツについて最大限に学び、地域社会と交流し、それを活用する人材となることが期待される。 日系人を含む外国人生徒たちにとっては、心身の健康増進や認知刺激だけでなく、社会的スキルの発達、自尊心の向上、交流の促進

	にも役立つことが期待されている。
備考	宿舎は常総市内のホテルやマンスリーマンションを検討。宿舎・学校間にはスクールバスあり。